

## 平成 31 年度 第 8 回九州考古学会夏期大会について

---

平成 31 年 3 月 7 日

各位

九州考古学会会長 小池史哲

### 第 8 回九州考古学夏期大会のお知らせ

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、下記の要領で第 8 回九州考古学会夏期大会を開催いたします。現時点での決定事項につきまして、お知らせいたしますのでご確認ください。なお、詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。また、九州考古学会のホームページ上にも随時最新情報を公開いたしますのでご参照下さい。

謹白

---

---

1. 日 程：2019年7月20日（土）・21日（日）

2. 会 場：山口大学吉田キャンパス（山口市吉田1677-1）

3. テーマ：「古代の山口：周防鑄銭司・長門鑄銭所跡・長登銅山と周防国府跡」

近年、周防鑄銭司跡や長登銅山跡等、古代の山口を代表する遺跡の再調査が相次いで実施されている。また、周防国府跡や長門鑄銭所跡等、主要な遺跡の調査も行われてきた。

今回の大会では、第1に、これらの遺跡における調査の到達点について報告いただき、山口の古代遺跡の状況について理解を図る。第2に、調査事例の豊富な九州の古代官衙遺跡及び生産遺跡の事例について報告いただき、外部の視点から山口の状況を見つめ直す。第3に、九州・山口の古代墓及び古代人骨に関する研究成果について報告いただき、古代の人々の生活についても焦点を当てる。これら多角的な観点から、古代の山口について認識を深めることを目的とする。

キーワード：周防鑄銭司跡、長門鑄銭所跡、長登銅山跡、周防国府跡、古代墓・古代人骨

4. 主 催：九州考古学会山口大会実行委員会

5. 共 催：山口考古学会・NPO法人人類学研究機構